

社員の声を聞こう

アンケートを実施することで、社員の本音を知ることができます。

効果

- ・社員の本音から、会社が取り組むべき課題の本質が見えます。
- ・会社が改善に取り組んでいることを社員へ知らせるきっかけにもなります。
- ・社員が自身の課題を考え、気付くきっかけとなり、イクボス・イクメンとしての意識改革の一歩となります。

年代別 アンケート内容の特徴

P.10の「年代別」に適したアンケートの内容にしましょう。

《20代～30代》

将来起こりうる「両立するにあたっての課題」をどれくらい認識しているのか把握できるような内容にしましょう。

《30代～40代》

子育て中の社員が現在抱えている課題を具体的に引き出しましょう。

《40代～60代》

「部下や若い年代の社員に対して現に両立の支援ができているか」を確認できる内容にしましょう。

以下のポイントに沿った内容を盛り込むと、より詳しい意見を集約できるでしょう。

<p>○子育てに対する意識○</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆女性が出産しても仕事を続けやすい職場か？ ◆家庭では助け合って子育てできる環境があるか？ ◆男性社員に子育てに参加する意識があるか？ 	<p>○仕事に対する意識○</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆会社は男女の別なく活躍できるか？ ◆将来のキャリアプランが実現できる環境か？ ◆定時退社ができるか？ ◆有給休暇取得はどの程度か？ 	<p>○イクボスとしての意識○</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆部下に対して生産性を向上させる意識付けをしているか？ ◆積極的に定時退社をさせているか？ ◆有給休暇の取得を促しているか？ ◆部下の急な休みに対しフォローできる体制を作っているか？
--	---	--

留意すること

- ・アンケートを実施する際には「課題を把握し、就業規則や会社の体質改善に役立てていくこと」を説明しましょう。
- ・アンケートは匿名とし、社員の評価とは関係ない事を約束するなど、本音を引き出す工夫を行きましょう。

次のページのアンケート例は県のHPからもダウンロードできます。

{<https://k-sengen.pref.fukuoka.lg.jp/index>}

自社用に作り変えてご利用ください。(エクセル形式)